

第75期 中間株主通信

平成30年4月1日▶▶▶平成30年9月30日



能美防災株式会社

株主の皆様へ



能美防災株式会社

代表取締役社長 伊藤 龍典

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性の影響などに留意が必要なものの、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調が続きました。

当防災業界におきましては、労務費や原材料価格の動向などが引き続き懸念されるものの、企業収益の改善や民間設備投資の増加などを背景に、事業環境は堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは平成28年度から3年間にわたる中期経営計画「project30～次世代防災への進化～」を策定しており、その最終年度として積極的な営業活動に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は57,917百万円（前年同四半期比0.1%増）、売上高は43,312百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

利益につきましては、比較的採算性の低い物件が集中したことから、営業利益は1,877百万円（前年同四半期比39.5%減）、経常利益は2,047百万円（前年同四半期比34.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,133百万円（前年同四半期比48.3%減）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は15,199百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益は1,543百万円（前年同四半期比21.8%減）、消火設備につきましては、売上高は15,027百万円（前年同四半期比2.8%増）、営業利益は1,613百万円（前年同四半期比30.8%減）、保守点検等につきましては、売上高は10,596百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は1,780百万円（前年同四半期比2.4%増）、その他につきましては、売上高は2,489百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は56百万円（前年同四半期比20.7%減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金5,930百万円の増加、商品及び製品757百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金14,118百万円の減少、未成工事支出金403百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,221百万円減少し、115,395百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等1,946百万円の減少、賞与引当金1,712百万円の減少、支払手形及び買掛金1,425百万円の減少、電子記録債務528百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,484百万円減少し、31,448百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金179百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ262百万円増加し、83,946百万円となりました。

以上のような状況であります。当中間配当金といたしましては1株につき16円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

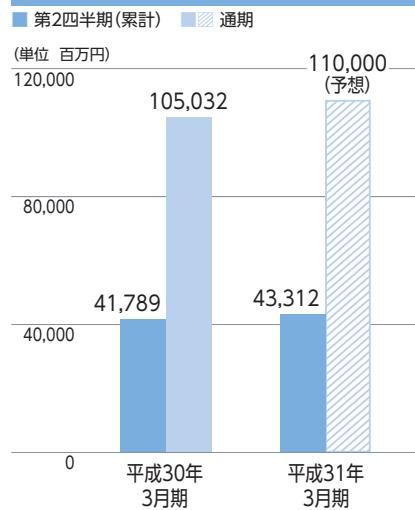
平成30年12月

目次

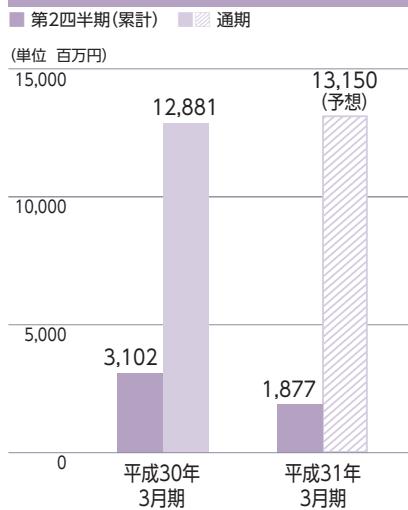
株主の皆様へ・・・・・・・・	P1
連結財務ハイライト・・	P3
連結財務諸表・・・・・・・・	P4
セグメント別の概況・・	P5
TOPICS・・・・・・・・	P7
会社の概況・・・・・・・・	P9
株式の状況・・・・・・・・	P10
株主メモ・・・・・・・・	裏表紙

連結財務ハイライト

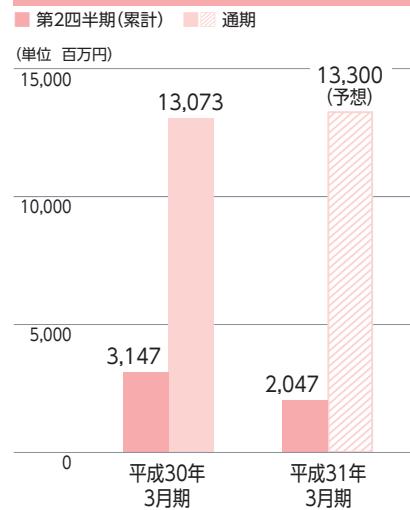
売上高



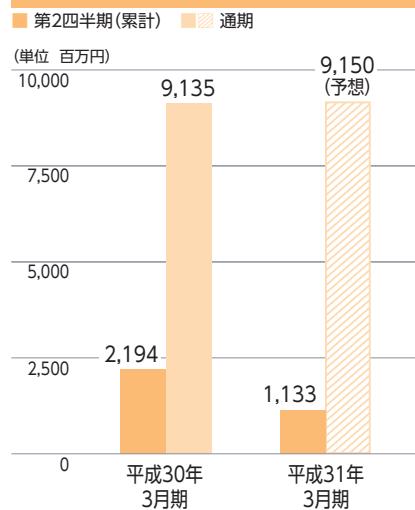
営業利益



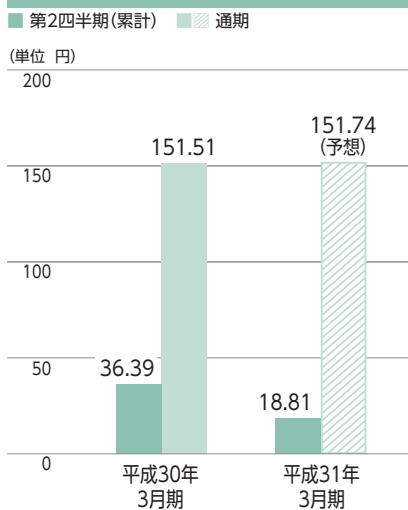
経常利益



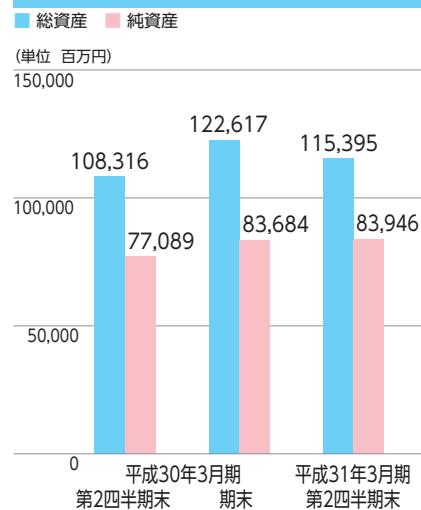
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



総資産・純資産



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期 連結会計期間 (平成30年9月30日)	前連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産	80,746	87,893
固定資産	34,649	34,724
（有形固定資産）	19,520	19,659
（無形固定資産）	1,546	1,465
（投資その他の資産）	13,582	13,598
資産合計	115,395	122,617
負債の部		
流動負債	22,104	29,426
固定負債	9,344	9,507
負債合計	31,448	38,933
純資産の部		
株主資本	81,887	81,717
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,871	12,869
利益剰余金	55,992	55,825
自己株式	△ 279	△ 279
その他の包括利益累計額	594	419
非支配株主持分	1,465	1,546
純資産合計	83,946	83,684
負債純資産合計	115,395	122,617

第2四半期連結損益計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	43,312	41,789
売上原価	30,624	28,359
売上総利益	12,688	13,430
販売費及び一般管理費	10,811	10,328
営業利益	1,877	3,102
営業外収益	241	123
営業外費用	71	78
経常利益	2,047	3,147
特別利益	—	237
特別損失	327	83
税金等調整前四半期純利益	1,719	3,301
法人税等	611	1,077
四半期純利益	1,108	2,223
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 25	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,133	2,194

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位 百万円）

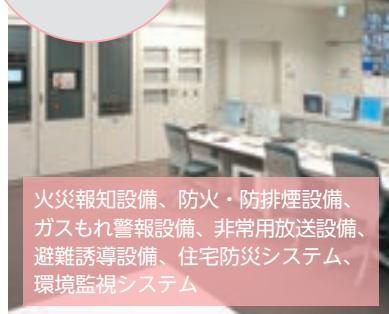
科 目	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,992	△ 461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 851	△ 2,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,049	△ 688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 24	△ 9
現金及び現金同等物の増減額	6,067	△ 3,548
現金及び現金同等物の期首残高	31,892	35,212
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,959	31,664

セグメント別の概況

火災報知設備

売上高構成比

35.1%

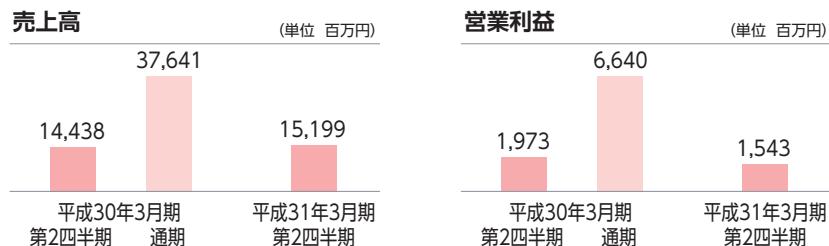


火災報知設備、防火・防排煙設備、
ガスもれ警報設備、非常用放送設備、
避難誘導設備、住宅防災システム、
環境監視システム

売上高 前年同期比
15,199百万円 5.3%増

営業利益 前年同期比
1,543百万円 21.8%減

- 高水準の受注残高を背景に、新築物件およびリニューアル物件ともに伸び、売上高は増加しました。一方、比較的採算性の低い物件が集中したことから、営業利益は減少しました。



消火設備

売上高構成比

34.7%

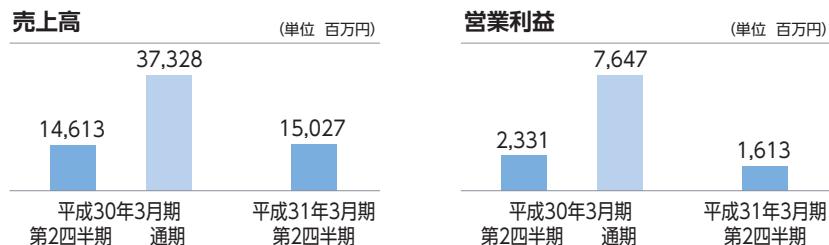


スプリンクラーなど消火設備、
プラント防災システム、
トンネル防災システム

売上高 前年同期比
15,027百万円 2.8%増

営業利益 前年同期比
1,613百万円 30.8%減

- プラント・トンネル等の特殊物件は減収となったものの、高層ビル等の一般物件は増収となり、売上高は増加しました。一方、比較的採算性の低い大型物件が重なったことから、営業利益は減少しました。



保守点検等

売上高構成比

24.5%

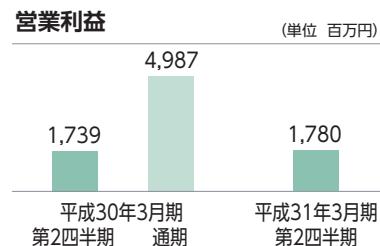
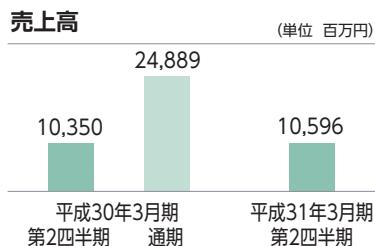


各種防災機器に係る保守点検・補修業務

売上高 前年同期比
10,596百万円 2.4%増

営業利益 前年同期比
1,780百万円 2.4%増

- 堅調な市場環境を背景に、保守点検および補修業務の受注を着実に積み上げた結果、売上高・営業利益ともに増加しました。



その他

売上高構成比

5.7%

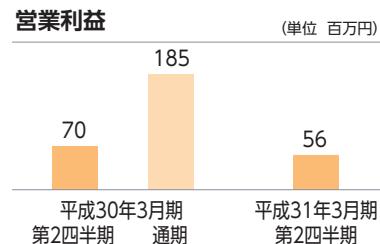
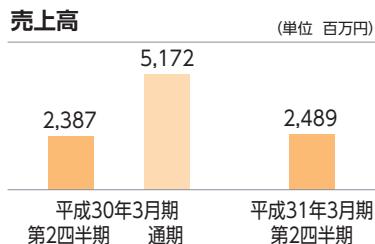


駐車場車路管制システム等

売上高 前年同期比
2,489百万円 4.3%増

営業利益 前年同期比
56百万円 20.7%減

- 駐車場関連が増収となったことにより、セグメント全体の売上高は増加しましたが、厳しい環境により営業利益は減少しました。



東京メトロ東西線中野駅に「レールミスト」を設置

平成30年7月、東京メトロ東西線中野駅の構内に「レールミスト」を設置、運用を開始しました。

「レールミスト」は暑さ対策のための当社製品「ドライミスト」を応用したもので、ミスト状の水を噴霧することで夏場の温度上昇によるレールの伸長を抑え、鉄道の軌道を2つ以上に分けるために設ける分岐器の不具合を防ぎます。

ホースなどで大量の水を散布すると路盤・軌道沈下や排水不良を起こす恐れがありますが、「レールミスト」が噴霧する水は少量で素早く気化するため、これらを防止する効果があります。

当社は今後、日本の鉄道各社に「レールミスト」の設置を提案し、普及に努めてまいります。



レールミスト噴霧の様子



分岐器のレールに設置されたレールミストのノズル

中・大規模建物用火災受信機「R-26C」を販売開始

中・大規模建物用火災受信機として、新たに「R-26C」の販売を開始しました。

業界最大の高画質15型液晶パネルを搭載し、見やすさと操作性を追求しています。

また、業界最大となる20系統までシステムの拡張を可能としたことで、より大規模な建物の火災監視ができるようになりました。

当社はこの「R-26C」を新築物件・リニューアル物件へ積極的に提案してまいります。



業界最大の高画質
15型液晶パネルを搭載

新型の住宅用火災警報器を販売開始

薄型・コンパクトな形状の住宅用火災警報器の販売を開始しました。

「出っ張らない」「目立たない」といった顧客志向のデザインを目指し、天井や壁面により溶け込むスッキリとした外観を実現しました。

設置義務化から10年以上経過し、多くの住宅用火災警報器が交換時期を迎えるなか、当社は本製品の販売拡大に努めてまいります。



薄型・コンパクトな形状の
スッキリとしたデザイン

会社の概況 (平成30年9月30日現在)

会社の概況

商号	能美防災株式会社 NOHMI BOSAI LTD.
設立	昭和19年5月5日
資本金	13,302,282,161円
従業員数	2,450名(連結) 1,582名(個別)

主要な事業所

本社	東京都千代田区九段南4丁目7番3号
北海道支社(札幌市)	中部支社(名古屋市)
東北支社(仙台市)	金沢支社
新潟支社	関西支社(吹田市)
茨城支社(水戸市)	京都支社
北関東支社(さいたま市)	中国支社(広島市)
西関東支社(八王子市)	岡山支社
丸の内支社(千代田区)	九州支社(福岡市)
千葉支社	三鷹工場
横浜支社	メヌマ工場(熊谷市)
長野支社	研究開発センター(三郷市、熊谷市)
静岡支社	

子会社 日信防災株式会社(東京都千代田区)
能美エンジニアリング株式会社(東京都江東区)
上海能美西科姆消防設備有限公司(中国上海市)

取締役および監査役

代表取締役会長	橋爪毅	取締役	矢口孝仁
代表取締役社長	伊藤龍典	取締役	有賀靖夫
専務取締役	内山順	取締役	原祐二
常務取締役	市川信行	取締役	杉山祐一
常務取締役	岡村武士	取締役	三浦寿人
常務取締役	竹内弘	取締役	池田信也
常務取締役	長谷川雅弘	取締役	山本一人
取締役	塩谷慎	常勤監査役	浅倉義久
取締役	伏見洋之	常勤監査役	近藤弘
取締役	泉田達也	監査役	石井藤次郎
取締役	進藤健輔	監査役	近藤和夫
取締役	陰山敬司	監査役	朝日秀彦
取締役	坂口直人		

主要な事業内容

- 防災に関する受託実験・企画・提案
- 各種防災設備、システムの企画、開発、設計、施工、保守
- 上記機器の設計、製造、販売
- 駐車場車路管制システムの設計、製造、施工、販売及び保守

セグメント別	主要営業品目
火災報知設備	火災報知設備、防火・防排煙設備、ガスもれ警報設備、非常用放送設備、避難誘導設備、住宅防災システム、環境監視システム
消火設備	スプリンクラーなど消火設備、プラント防災システム、トンネル防災システム
保守点検等	各種防災機器に係る保守点検・補修業務
その他	駐車場車路管制システム

株式の状況 (平成30年9月30日現在)

株式の状況

株 式 数 発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式の総数 60,832,771株

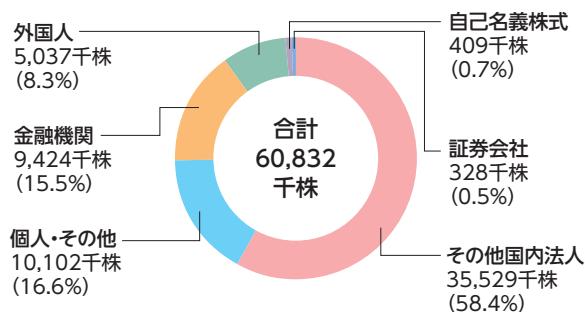
株 主 数 3,268名 (前期末比 169名増)

大株主 (上位10名)

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
セコム株式会社	30,598	50.6
能美防災代理店持株会	2,081	3.4
能美防災取引先持株会	1,712	2.8
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	1,195	2.0
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	1,004	1.7
株式会社三菱UFJ銀行	1,000	1.7
S S B T C C L I E N T O M N I B U S A C C O U N T	997	1.7
能美防災従業員持株会	898	1.5
富士電機株式会社	868	1.4
株式会社三井住友銀行	765	1.3

(注) 持株比率は自己株式 (409,833株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布



ホームページのご案内

当社ホームページでは、決算に関する資料
などさまざまな情報を掲載しております。
ぜひ一度ご覧ください。

URL <http://www.nohmi.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 URL http://www.nohmi.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネット) (ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する各種お手続きについてのお問い合わせ】
お取引の証券会社にお問い合わせください。

ただし、未払配当金の支払請求および証券会社をご利用でない株主様のお手続きにつきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行に口座(特別口座といえます。)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、左記の電話照会先までご連絡ください。

【単元未満株式の買取・買増制度について】

単元未満株式(1~99株)については、市場での売却ができませんが、当社に対して買取請求または買増請求を行うことができます。いずれも手数料は無料となっております。

これらの請求を行う際はお取引の証券会社に、証券会社をご利用でない株主様は株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

能美防災株式会社

〒102-8277

東京都千代田区九段南4丁目7番3号

電話 (03) 3265-0211 (代表)

URL <http://www.nohmi.co.jp/>

